

2021年5月19日
株式会社インテリジェント ウェイブ

インテリジェント ウェイブ UCS のカード不正検知夜間モニタリング業務の受託を開始

株式会社インテリジェント ウェイブ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：佐藤邦光、以下：IWI）は、株式会社 UCS（本社：愛知県稲沢市、代表取締役社長：後藤秀樹、以下：UCS）のクレジットカード事業における不正検知夜間モニタリング業務の受託を開始したことを発表します。

近年のキャッシュレス化の推進、インターネット決済・少額決済の増大に伴い、カード決済取引量は増大の一途をたどっています。一方で、不正手口は常に巧妙化しており、お客様に安心、安全な決済環境を提供するためには、時間帯を問わず不正検知業務を実施することが求められ、決済関連事業者の業務負荷は増大しています。

クレジットカード会社においては、不正検知夜間モニタリング業務を実施することで、夜間帯においても、システムアラートへの対応、カード紛失盗難時のカード停止等の対応が実現され、夜間帯の不正被害を抑止することができます。

また、夜間帯のカード利用阻害時の阻害状態解除業務により、利用阻害によるお客様の離反を低減することが可能となります。

IWI はこれまでも、PCIDSS（Payment Card Industry Data Security Standard）に準拠した専用ルームにて、セキュアな運用体制の下で 24 時間 365 日稼働するシステム運用サービスを提供してまいりました。これらの環境、及び決済システム/サービスの構築・運用にて培ってきたノウハウを基に、このたび UCS より同業務を受託し、2020 年 5 月より不正検知夜間モニタリング業務の受託サービスを開始しております。

既に夜間帯の不正検知業務を実施中の決済関連事業者においても、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染拡大状況下におけるディザスタリカバリ対策として、業務のアウトソーシングは有効です。

IWI は、業務受託内容の更なる高度化を図ることで、決済関連事業者の不正利用対策の強化、及び業務効率化に貢献してまいります。

【IWI について】

IWI は、クレジットカード決済システムにおけるオンラインネットワーク基盤のシステム構築を中心に、30年以上にわたり金融業界向けシステムの開発・構築・保守を手掛けてまいりました。カードビジネス業界においては、国内大手カード会社を中心に、自社開発の決済ネットワーク接続パッケージ、及びカード不正検知領域において高いシェアを獲得しております。不正使用検知の分野においては、AI を用いたスコアリング機能等、さらなる機能強化開発を行うとともに、業務支援においても更なるサービスラインナップの増強、サービス向上に取り組んでまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社インテリジェント ウェイブ 営業本部

Tel : 03-6222-7100

Email : info_sales@iwi.co.jp